

弁当作りを通して食への関心を高める  
沢田小で手作り弁当の日

11月28日、市立沢田小学校（鈴木仁校長）で手作りの弁当を持ち寄る「♪らんらん♪ハッピーべんとうの日♡」が行われました。児童らは、親と協力して献立を考え、料理にも挑戦。作った弁当を自慢げに見せ合いながら味わっていました。卵焼きに挑戦した音道健太くん（5年）は、「5時30分に起きて作りました。すごくうまく作れたと思います。またお弁当作りに挑戦したいです」と、満足げに話していました。



自分で作った弁当を広げての昼食。弁当を作る大変さを実感していました

タブレット型PCの利点を取り入れる  
北園小でiPadを活用した授業を実施

11月25日、市立北園小学校（河島靖岳校長）でタブレット型PC「iPad（アイパッド）」を活用した授業研究会が行われました。授業を受けたのは5年生の児童。班ごとに分かれて、インターネットでの検索や発表の際に画面を提示するなどしてiPadを活用していました。児童らは「iPadは使っていて楽しいし、授業がわかりやすくなる」と話していました。同校では、今後も授業でiPadを取り入れていく予定です。



インターネットでの情報を話し合いに活用していました

十和田の「おいしい」を知る  
「こどもやさい楽校」が開講

11月20日、おいしい十和田キッズソムリエを目指す「こどもやさい楽校」が開講しました。

この催しは、子どもたちに地元の農産物や産業について理解を深めてもらおうと市が主催したもので、全5回にわたり行われます。1回目となる今回は、親子でゴボウの収穫を体験。兄弟で参加した入江崇武くん（三本木小・3年）は、「ゴボウがなかなか抜けなくて大変だったけど楽しかったです」と、話していました。



「見てみて！こんなに大きいゴボウが抜けたよ」

地域の皆さんにぜひ味わって欲しい  
三農生カフェの日

11月19日、ハピたのかふえで「三農生カフェの日」が開催され、県立三本木農業高校（荒谷隆男校長）の生徒が、考案したタレを使ったバラ焼きセットと同校で収穫したつくねいもを使ったつくねいも御膳を提供しました。この日は、生徒らが自ら注文や盛り付け、配膳を担当し、お客さんの質問にも笑顔で応えていました。つくねいも御膳を味わったかたは「見た目もきれいで、食感が楽しめました」と話していました。



カフェを切り盛りした三農つくねいもボーイズとバラ焼きガールズ